



都道府県対抗大会、男子ロード優勝の西村(東京)

シクリスムエコー No.193 2012年9月号



第15回全日本自転車競技選手権大会トラック・レース・・・2



第4回全日本ステージ・レースinいわて・・・5



2012年UCI ジュニアトラック世界選手権大会・・・6

第47回全国都道府県対抗自転車競技大会・・・8

競技大会結果・・・12

各大会日本代表選手団・・・14

連盟の動き・・・14

日本新記録・・・15

今後の大会予定・・・15

ロンドン2012パラリンピック競技大会・・・16



日本が生んだ世界のスポーツ

KEIRIN



この広報誌は、競輪の補助金を受けて作成しました。

<http://ringing-keirin.jp>

第15回全日本自転車競技選手権大会トラック・レース

個人パーシュートで日本新記録!

KEIRIN 

この大会は競輪の補助金を
を受けて実施されました



予選で日本新記録を樹立した、
男子エリート 4km 個人パーシュート 1位の橋本



男子エリート 1km1 位の稲毛



女子エリート 500mTT1 位の前田

8月25日～26日の2日間、伊豆ペドロームにおいて、第15回全日本自転車競技選手権大会トラック・レースが開催された。

当初は昨年と同様、3日間開催の予定であったが、出場選手数の関係で2日間に短縮されて行われた。

しかしながら、男子エリート4km個人パーシュート予選において、鹿屋体育大学の橋本英也が4分30秒441の日本新記録を更新するなど、中身の濃い大会となった。



1位 河端

2位 和田

3位 佐野

男子エリートケイリン決勝



男子エリートポイントレース
1位 窪木(左)、2位 向川(奥)、3位 木村(右)



男子エリートスクラッチ1位の高橋



男子エリートスプリント1位河端(左)と2位菅田



男子4km チームパーシュート1位の岐阜



女子エリートポイントレース 3番目が1位の井上



女子エリートケイリン決勝



女子エリート3km 個人パーシュート1位の上野



女子スプリント
1位 前田(手前)
と2位 石井



女子ジュニアポイントレース、手前が1位の元砂



男子ジュニアポイントレース、先頭が1位の安原



女子ジュニア2kmIP 1位の細田

'12 National Championships



男子ジュニア3kmIP
1位の今西



男子ジュニア1kmTT 1位の宮本

【競技結果】

第15回全日本自転車競技選手権大会トラック・レース
(2012/8/25-26 静岡・伊豆パドローム)

<男子リト>

1kmTT

- 1 稲毛 健太 JPCA JCF 強化 1:04.701
- 2 坂本 貴史 JPCA JCF 強化 1:04.721
- 3 森山 智徳 JPCA JPCU 熊本 1:05.996

スプリント

- 1 河端 朋之 JPCA JCF 強化
- 2 菅田 和宏 JPCA JPCU 宮城
- 3 奥平 充男 京都 岩井商会レーシング

4km個人ハーフ

- 1 橋本 英也 岐阜 鹿屋体大 4:32.887
- 2 窪木 一茂 和歌山 和歌山県 4:43.694
- 3 長瀬 幸治 埼玉 鹿屋体大 4:43.350

ポイントレース

- 1 窪木 一茂 和歌山 和歌山県 87p
- 2 向川 尚樹 大阪 マトリックスパーク 61p
- 3 木村 圭佑 滋賀 京都産業大 53p

スクラッチ

- 1 高橋 翔太 岐阜 日本大 18:33.52
- 2 西沢 倭義 京都 明治大
- 3 小牧 祐也 大阪 マトリックスパーク

ケリン

- 1 河端 朋之 JPCA JCF 強化
- 2 和田真久留 JPCA JCF 強化
- 3 佐野 伸弥 岐阜 MINOURA 大垣 R.

4km チームハーフ

- 1 岐阜 高橋・矢野・橋本・渡邊 4:23.747
- 2 JPCU 福井 渡辺航・渡辺十・鷺田・脇本 4:32.524

チームスプリント

- 1 強化 坂本・河端・稲毛 46.380
- 2 岩井商会 伊藤・奥平・辻本 48.003

<女子リト>

500mTT

- 1 前田佳代乃 鹿児島 鹿屋体大(強化) 35.763
- 2 加瀬加奈子 JPCA JCF 強化 36.512
- 3 塚越さくら 鹿児島 鹿屋体育大 37.928

スプリント

- 1 前田佳代乃 鹿児島 鹿屋体育大(強化)
- 2 石井 寛子 東京 競輪学校(強化)
- 3 中川 諒子 JPCA JCF 強化

3km個人ハーフ

- 1 上野みなみ 青森 鹿屋体大 3:47.927
- 2 塚越さくら 鹿児島 鹿屋体大 3:55.472
- 3 井上 玲美 東京 競輪学校 3:55.858

ポイントレース

- 1 井上 玲美 東京 日本競輪学校 27p
- 2 吉川 美穂 和歌山 CB あさひ R. 19p
- 3 豊岡 英子 大阪 パナソニックレーシング 14p

ケリン

- 1 加瀬加奈子 JPCA JCF 強化
- 2 中川 諒子 JPCA JCF 強化
- 3 小林 莉子 JPCA JPCU 東京

チームスプリント

- 1 強化 A 石井・前田 35.464
- 2 強化 B 中川・加瀬 35.869

<男子ジュニア>

1kmTT

- 1 宮本 隼輔 山口 防府商工 1:06.217
- 2 久保田泰弘 山口 誠英高 1:08.359

3km個人ハーフ

- 1 今西 亮太 奈良 榛生昇陽 3:36.409
- 2 荒井 佑太 宮城 仙台商高 3:39.780

ポイントレース

- 1 安原 大生 奈良 榛生昇陽高 13p
- 2 片桐 善也 新潟 吉田高 11p
- 3 荒井 佑太 宮城 仙台商高 11p

<女子ジュニア>

500mTT

- 1 細田 愛未 埼玉 川越工高 39.042
- 2 小川 美咲 静岡 伊豆総合高 39.306
- 3 木村 七海 東京 八王子桑志 41.958

2km個人ハーフ

- 1 細田 愛未 埼玉 川越工高 2:37.863
- 2 元砂七夕美 奈良 榛生昇陽 2:38.687
- 3 浅田 聖奈 愛知 中京大 2:53.293

ポイントレース

- 1 元砂七夕美 奈良 榛生昇陽高 18p
- 2 小川 美咲 静岡 伊豆総合高 13p
- 3 浅田 聖奈 愛知 中京大 9p

第4回全日本ステージ・レース in いわて



男子は城田が総合優勝!



男子の集団



女子のスタート前



男子総合表彰



女子総合表彰

【競技結果】

第4回全日本ステージ・レース in いわて
(2012/8/31-9/2 岩手・八幡平)

男子個人総合順位

- 1 城田 大和 九州高体連選抜 6:58:05
- 2 橋詰 丈 昭和第一学園高 6:58:05
- 3 徳田 優 北桑田高校 6:58:17

男子団体総合順位

- 1 福島県高体連選抜 20:56:20
- 2 昭和第一学園高校 20:57:11
- 3 京都府北桑田高校 21:09:28

男子第1ステージ (個人 TT 3.3km)

- 1 徳田 優 北桑田高校 5:53.751
- 2 小橋 勇利 ホンジャス飯田 6:15.845
- 3 小林 和希 九州高体連選抜 6:21.149

男子第2ステージ (36.0km)

- 1 西村 大輝 昭和第一学園高校 1:03:26
- 2 徳田 優 京都府北桑田高校 1:03:26
- 3 橋詰 丈 昭和第一学園高校 1:03:29

男子第3ステージ (111.0km)

- 1 小橋 勇利 ホンジャス飯田 3:09:57
- 2 橋詰 丈 昭和第一学園高 3:09:57
- 3 西村 大輝 昭和第一学園高 3:10:57

男子第4ステージ (95.2km)

- 1 広瀬 樹 神奈川高体連選抜 2:37:30
- 2 佐々木堅次 福島県高体連選抜 2:37:36
- 3 城田 大和 九州高体連選抜 2:37:36

女子個人総合順位

- 1 金子 広美 JCF 4:31:17
- 2 豊岡 英子 JCF 4:32:01
- 3 西 加南子 JCF 4:33:27

女子団体総合順位

- 1 JCF 9:03:11
- 2 全国高体連選抜 9:16:31
- 3 JBCF J-FEMININ-A 9:19:37

女子第1ステージ (個人 TT 3.3km)

- 1 金子 広美 JCF 7:10.711
- 2 豊岡 英子 JCF 7:33.464
- 3 高橋 奈美 J-FEMININ-A 7:37.073

女子第2ステージ (24.0km)

- 1 西 加南子 JCF 50:18
- 2 金子 広美 JCF 50:18
- 3 豊岡 英子 JCF 50:56

女子第3ステージ (63.6km)

- 1 豊岡 英子 JCF 2:04:23
- 2 金子 広美 JCF 2:05:00
- 3 斎藤 望 全国高体連選抜 2:06:18

女子第4ステージ (47.8km)

- 1 金子 広美 JCF 1:29:14
- 2 高橋 奈美 J-FEMININ-A 1:29:14
- 3 西 加南子 JCF 1:29:15



2012年 UCI ジュニアトラック世界選手権大会

チームパーシュートで日本新記録!



日本新を樹立したチームパーシュート

[第1日目]

2012年ジュニア世界選手権トラック第1日目、4kmチーム・パーシュートにおいて、4分16秒248の日本新記録が出ました。これはエリートの記録も更新するタイムです。また、アジアジュニア記録も更新です。

夜に行われたチーム・スプリント予選では、日本チーム(佐伯・清水・堀田)は47秒155のタイムで第5位でした。この記録は、従来のジュニア日本記録(47秒110)に僅かに届かなかったですが、好記録だと思います。団体追抜と同様、4位と0.2秒差の5位で順位決定戦に進めなかったのも悔しいところです。

[第2日目]

第2日目、日本チームの最初の種目は高士(中央大)が出場するオムニアムI (Flying Lap) です。結果は第11位で、タイムは14秒123でした。

この次は、18時から開始のスクラッチ決勝です。日本チームからは小林(高崎工)が出場。前半3名の逃げが決まり後続は集団フィニッシュの様相になりました。ラスト2周で小林が集団から逃げ出しましたが、後続の選手に抜かれ集団の2位でフィニッシュ、第5位入賞となりました。本人はもっと上位を狙えたと悔しがっていましたが、小林の走りは日本人選手でも世界で十分戦えることを示したと思います。

オムニアムII (Points Race)、高士は17ポイントで第5位となりました。前半、4名の逃げが決まったのですが

ラップされる前に集団から抜け出し、最後の3回のポイント周回をすべて1位で通過。最初に獲得した2ポイントと合わせて17ポイントを獲得して、第5位となりました。2種目を終了した時点では、トータル16ポイントで第8位です。

1kmタイム・トライアル決勝、佐伯(倉吉西高)は1分06秒097で第12位、堀田(朝明高)は1分06秒615で第13位となりました。

夜10時から行われたオムニアムIII (Elimination)、高士は第9位となり、総合ではポイント25で第10位となりました。

[第3日目]

第3日目、最初の種目はスプリント予選です。日本からは3名の選手が出場し、佐伯が11秒088で第23位、

清水(誠英高)が11秒155で第25位、堀田(朝明高)が11秒202で第27位に終わりました。

この結果、佐伯だけが1/16決勝に進むことができましたが、直後に行われた1/16決勝では、コロンビアの選手に敗れました。

オムニアムIV (Individual Pursuit)、高士は3分32秒442で第10位となりました。ここまでの総合では、ポイント35で第10位です。

オムニアムV (Scratch)、高士は見事に第1位となりました。前半に何名かの逃げがありましたが、その逃げは決まらず、集団が一つになってペースダウンしたところのラスト16周目、高士がタイミング良く単独での逃げに成功。高士は単独で集団をラップし



喜ぶ姿が後方のスクリーンに写る高士



オムニアム(スクラッチ1位)の高士

てフィニッシュし、第1位となりました。会場のアナウンサーもタカシを連呼し、スタンドから大きな拍手を浴び、場内のビジョンにも大きく映っていました。これまでの総合順位は、36ポイントで第8位に順位を上げました。

オムニアム Final(1kmTT)では、高士は1分07秒652のタイムで第12位となりました。総合で第9位と、昨年の第11位を上回る一桁の順位は立派でした。

[第4日目]

第4日目、最初の種目は3kmインディヴィデュアル・パーシュートです。結果は、鈴木(星陵高)が3分27秒192で第13位、伊藤(昭和第一)が3分34秒007で第23位となりました。

ポイント・レース決勝、小林(高崎工)は2ポイントで第12位でした。



ポイントレースの小林

[第5日目]

ジュニア世界選手権トラック最終日、日本チームからはケイリンに清水と堀田が出場します。

1回戦と敗者復活戦が行われ、清



ケイリン7～12位決定戦の清水

水は1回戦2組7位で敗者復活戦に回りましたが、敗者復活戦では4組1位となり、2回戦への進出を決めました。

堀田は1回戦4組4位で敗者復活線に回りましたが、敗者復活戦では1組4位で、2回戦に進むことができませんでした。

ケイリン2回戦が終了し、清水は惜しくも4位となり7位～12位決定戦に進むことになりました。

7～12位決定戦で清水は第5位と

なり、ケイリンの順位は第11位となりました。

これで今回のジュニア世界選手権トラックはすべて終了しました。(JCFジュニア強化育成部会 部長 坂井田 米治)

[競技結果]

2012年UCIジュニアトラック世界選手権大会
(2012/8/22-26 ニュージーランド・インバーカギル)

Men Team Pursuit

1	AUSTRALIA	4:06.277
2	NEW ZEALAND	4:08.124
3	RUSSIA	4:09.132
5	日本 伊藤・小林・鈴木・高士	4:16.248

Men Team Sprint

1	RUSSIA	46.363
2	AUSTRALIA	REL
3	MEXICO	46.262
4	NEW ZEALAND	46.775
5	日本 佐伯・清水・堀田	47.155

Men Scratch 10km

1	MUZYCHKIN Anton	BLR	11:29.640
2	PARRA ARIAS Jordan	COL	
3	GAINEYEV Robert	KAZ	
5	小林 泰正	群馬 高崎工業高校	-1lap

Men Omnium

1	GAVIRIA RENDON Fernando	COL	15p
2	DIBBEN Jon	GBR	22p
3	MCMANUS Tirian	AUS	23p
9	高士 拓也	三重 中央大学	48p

Men 1km Time Trial

1	SHAW Zachary	AUS	1:02.303
2	KENNETT Dylan	NZL	1:02.957
3	VYVODA Jakub	CZE	1:03.906
12	佐伯 亮輔	鳥取 倉吉西高	1:06.097
13	堀田 海人	三重 朝明高校	1:06.615

Men Sprint

1	SCHMID Jacob	AUS	
2	HARWOOD Emerson	AUS	
3	SHAW Zachary	AUS	
22	佐伯 亮輔	鳥取 倉吉西高校	1/16F敗退
	清水 裕友	山口 誠英高校	予選敗退
	堀田 海人	三重 朝明高校	予選敗退

Men Individual Pursuit

1	BOHLI Tom	SUI	3:16.261
2	KENNETT Dylan	NZL	3:18.095
3	MORGAN Alexander	AUS	3:18.292
13	鈴木 康平	静岡 星陵高校	3:27.192
23	伊藤 和輝	東京 昭和第一	3:34.007

Men Points Race 25km

1	LEUNG Chun Wing	HKG	50p
2	ZAKARIN Aydar	RUS	37p
3	CORNEJO ALISTE Cristian	CHI	35p
12	小林 泰正	群馬 高崎工業高校	2p

Men Keirin

1	SCHMID Jacob	AUS	
2	HARWOOD Emerson	AUS	
3	DUBCHENKO Alexander	RUS	
11	清水 裕友	山口 誠英高校	
	堀田 海人	三重 朝明高校	1回戦敗退



出発前の成田空港で

第47回全国都道府県対抗自転車競技大会

第68回国民体育大会リハーサル大会



第47回全国都道府県対抗自転車競技大会が、9月7日(金)～9日(日)の3日間に渡って開催された。この大会は2013年に行われる「スポーツ祭東京2013」(第68回国民体育大会)のリハーサル大会であり、東京での国体開催は本大会としては第14回大会以来54年ぶりの開催となる。今大会の参加選手は高校生、大学生を中心としたアマチュア登録競技者で、全国43の都道府県から242名の選手が参加した。

【トラックレース】

トラックレースは初日、2日目の2日間、立川市の立川競輪場で開催された。

【少年男子1kmタイムトライアル】

堀田海人(三重・朝明高)が1分7秒250のタイムで優勝。2位は3kmの日本記録を持つ鈴木康平(静岡・星陵高)で、タイムは1分8秒018。

【成年男子1kmタイムトライアル】

優勝は柴崎俊祐(山口・鹿屋体育大)で、タイムは1分8秒750。2位に八田憲(鳥取・中央大)、3位が高宮祐介(宮城・日本大)と大学勢が続いた。

【女子500mタイムトライアル】

この種目の第一人者でもある前田佳代乃(鹿児島・鹿屋体育大)が、37秒303の大会新記録で優勝。2位は地元東京の丸田京(東京・法政大)でタイムは38秒457。

【少年男子ポイントレース(16km)】

最後まで混戦模様であったが、最後はコンスタントにポイントを稼いだ、青野将大(香川・高松工芸高)と山本大喜(奈良・榛生昇陽高)の一騎打ちに。最終回ポイント圏内で青野に先着すれば山本の逆転優勝であったが、双方ポイントを獲得することが出来ず、青野が1点差で逃げ切り優勝を飾った。



女子チームスプリントで日本新記録を樹立した鹿児島(塚越・前田)

【成年男子ポイントレース(30km)】

橋本英也(岐阜・鹿屋体育大)と木村圭祐(滋賀・京都産大)の逃げが決まり、周回ポイントを獲得して圧倒的有利に。15回のポイント周回のうち7回5点を獲得した橋本が、木村に17ポイントの差をつけて優勝した。

【女子ポイントレース(16km)】

上野みなみ(青森・鹿屋体育大)が中盤から一人旅に。集団をラップして周回ポイントを獲得し、40ポイントで優勝した。2位は塚越さくら(鹿児島・鹿屋体育大)で、前週のインカレに続きこの種目、2週続けてのワンツーフィニッシュとなった。

【男子チームスプリント】

三重県(松本・廣田・堀田)が山口県(柴崎・清水・宮本)に対し僅差で優勝。三重県が予選で記録した1分17秒807は、400mトラックでの大会新記録であった。

【女子チームスプリント】

鹿児島県(前田・塚越)が静岡県(沼部・鈴木)に3秒弱の差をつけて優勝。決勝で記録したタイム57秒730は、



女子ポイントレース1位の上野(中央)

男子チームスプリント1位の三重



成年男子ポイントレース1位の橋本と2位の木村



予選で大会記録を樹立した、男子チームパーシュート1位の岐阜

男子と同じく400mトラックでの日本新記録であった。

【男子チームパーシュート】

予選で大会新記録4分25秒702を記録した岐阜県（高橋・矢野・橋本・渡邊）が、岡山県（野上・滝本・原田・黒瀬）に5秒の差をつけて優勝。この種目での岐阜県の強さを見つけた。



男子スプリント1位の松本（奥）と2位の相馬

【男子スプリント】

決勝、3-4位決定戦とも大学生対高校生の対戦となった。両対戦とも大学生が貫録勝ちし、優勝が松本貴治（愛知・朝日大）、2位が相馬義宗（岐阜・岐南高）、3位が丸田直（神奈川・法政大）となった。

【少年男子ケイリン】

先頭誘導員の後ろを取った野上竜太（岡山・岡山工）が、そのまま逃げ切り優勝。周回3番手からBSまくりを仕掛けた植原琢也（埼玉・小松原高）は届かず、2位となった。

【成年男子ケイリン】

最終回BSで先行する浜地一徳（京都・日本大）をまくった阿部拓真（宮城・法政大）が優勝。阿部の番手につけた穂刈大地（新潟・やすらぎの里）が2位、浜地は3位に終わった。



少年男子ケイリン決勝



成年男子ケイリン決勝



八王子市街をパレードする男子

【ロードレース】

【男子個人ロードレース(77.1km)】

男子ロードレースは八王子市市役所前をスタートし、市内の周回コース8.9kmを1周、その後あきる野市、檜原村を経て奥多摩町・奥多摩湖「水と緑のふれあい館」(小河内ダム)前をゴールする77.1kmの特設コース。距離こそやや短い、スタート地点の標高125mから最高地点・数馬駐車場の標高1,140mまで標高差1,015m、獲得標高は上り1,460mと、タフなコース設定となった。

レースは大会最終日・9日の8:00に石森孝志八王子市長の撃つ号砲でスタート。序盤に7名の先頭集団が形成され、集団に1分強の差をつけてポイント14・檜原村役場前(33.1km地点)を通過する。ここからK/M数馬駐車場まで、21.5kmで標高差878mの勝負所となる。K/Mからゴール(標高535m)まではほぼ下りとなるので、山頂を制した集団の中から優勝者が生まれるのは間違いない。

1名増えて8名となった先頭集団であったが、この上りでメイン集団に一旦吸収され、新たに形成された先頭集団は西村大輝(東京・昭和第一学園高)、広瀬樹(神奈川・横浜高)、平塚吉光(静岡・シマノ)、木村圭祐(滋賀・京都産大)、山本大喜(奈良・榛生昇陽高)、白石真悟(山口・シマノ)の6名。このうち下り区間で木村と山本の2名が脱落し、4名のゴール勝負となった。

先に仕掛けたのは広瀬で、残り1kmの地点で先頭集団から飛び出す。このままゴールするかと思われたが、ゴール手前の分岐点で痛恨のミスコース。3名のゴールスプリントを制したのは地元東京の西村であった。2位は平塚、3位は白石、広瀬は4位に終わった。

優勝した西村選手は、翌週に控えた世界選手権への良い弾みとなった。この記事が発行される頃には結果は判明しているが、ここでは世界戦での活躍を期待したい。

【女子個人ロードレース(68.2km)】

女子のロードレースは男子のコースのうち周回コースを除いた68.2kmで行われた。8:05に大島研一JCF会長代行の撃つ号砲でスタートした女子選手団は、男子の周回コースに入る交差点を右折し、男子選手団に先行してゴールを目指す。これは交通規制の都合上の措置であり、この後片側2車線の五日市街道ポイント11・山田交差点先(13.3km)まではパレード走行、このポイントで男子選手団に再度先行させるレースシミュレーションであった。

だが女子選手団のペースがやや速く、逆に男子選手団は遅かったため女子選手団は15.2km地点で一旦停止。男子選手団に抜かれるのを待ち9:12.30に正式スタートとなった。残りレース距離は53km、標高差は967m。

ポイント14までに3名の逃げ集団が形成されたが吸収され、集団は落ち着いた状況で勝負所の上りに入る。標高700mのポイント15・上川乗交差点

(32.7km)付近で上野みなみ(青森・鹿屋体育大)、谷伊央里(群馬・前橋育英高)、西加南子(千葉・LUMINARIA)、福本千佳(大阪・同志社大)、塚越さくら(鹿児島・鹿屋体育大)の5名の先頭集団が形成された。しかし山頂まではまだ標高差300m余、先頭はさらに絞られ上野、福本の2名で山頂を通過してゴールを目指す。

ゴール勝負で優勝は上野、2位福本となり前週に鹿児島で開催されたインカレと同じ結果となった。3位は西でインカレ3位の塚越が4位となった。

【総合順位】

トラックレース、ロードレースの総合成績により、男子は1か月後に国体を控えた岐阜県が総合優勝、国体へ向けて強化が順調に進んでいることを伺わせた。女子は全4種目でポイントを獲得した鹿児島県が優勝した。

【総評】

8月はインターハイ、JOC、全日本選手権、インカレと主要大会が続き、今大会を回避した有力選手も少なくなかったが、トラックでは日本新記録が1本、大会新記録が3本と好記録が生まれた大会となった。来年の本戦「スポーツ祭東京2013」での更なる記録更新に期待したい。

ロードレースはまず、東京で公道レースが開催できたことに関係者各位への敬意を表したい。前述したように交通規制の関係上一部変則的なレース構成となったが、来年の「スポーツ祭東京2013」のリハーサル大会として有意義なレースになったことは疑いない。有力選手が出場する国体本戦では、より激しいレースが見られるであろう。今大会レース開催における地元関係者各位のご尽力に感謝し、来年の本戦に向けてより一層のご協力を、紙面を借りてお願いしたい。(村田 隆宣)



女子先頭集団



【競技結果】

第47回全国都道府県対抗自転車競技大会
(2012/9/7-9 東京・立川/八王子、あきる野、檜原、奥多摩)

男子スプリント

- 1 松本 貴治 愛 媛
- 2 相馬 義宗 岐 阜
- 3 丸田 直 神奈川

成年男子 1km タイムトライアル

- 1 柴崎 俊祐 山 口 1:08.750
- 2 八田 憲 鳥 取 1:09.311
- 3 高宮 佑介 宮 城 1:09.624

少年男子 1km タイムトライアル

- 1 堀田 海人 三 重 1:07.250
- 2 鈴木 康平 静 岡 1:08.018
- 3 堀 兼壽 岐 阜 1:08.119

成年男子ケリッ

- 1 阿部 拓真 宮 城
- 2 穂苅 大地 新 潟
- 3 浜地 一徳 京 都

少年男子ケリッ

- 1 野上 竜太 岡 山
- 2 植原 琢也 埼 玉
- 3 小松 誠悟 栃 木

成年男子ポイントレース (30km)

- 1 橋本 英也 岐 阜 57p
- 2 木村 圭佑 滋 賀 40p
- 3 末永 周平 宮 城 15p

少年男子ポイントレース (24km)

- 1 青野 将大 香 川 22p
- 2 山本 大喜 奈 良 21p
- 3 佐々木堅次 福 島 14p

男子チームスプリント

- 1 三 重 松本・廣田・堀田 1:18.984
- 2 山 口 柴崎・清水・宮本 1:19.108
- 3 石 川 吉川勇・吉川希・栗田 1:19.292

男子チームパシエント

- 1 岐阜 高橋・矢野・橋本・渡邊 4:30.252
- 2 岡山 野上・滝本・原田・黒瀬 4:35.213
- 3 大分 一丸・池部・黒枝・佐保 4:29.791

女子 500m タイムトライアル

- 1 前田佳代乃 鹿 児 島 37.303
- 2 丸田 京 東 京 38.457
- 3 齋藤 望 宮 城 39.180

女子ポイントレース (16km)

- 1 上野みなみ 青 森 40p
- 2 塚越さくら 鹿 児 島 21p
- 3 元砂七々美 奈 良 12p

女子チームスプリント

- 1 鹿 児 島 前田・塚越 57.730
- 2 静 岡 沼部・鈴木 1:00.559
- 3 東 京 濱田・丸田 1:03.513

男子ロードレース

- 1 西村 大輝 東 京 2:09:12
- 2 平塚 吉光 静 岡 2:09:12
- 3 白石 真悟 山 口 2:09:13
- 4 広瀬 樹 神奈川 2:09:19
- 5 木村 圭佑 滋 賀 2:10:28
- 6 池部 壮太 大 分 2:10:38

女子ロードレース

- 1 上野みなみ 青 森 2:28:56
- 2 福本 千佳 大 阪 2:28:56
- 3 西 加南子 千 葉 2:30:13
- 4 塚越さくら 鹿 児 島 2:31:06
- 5 佐藤 咲子 神奈川 2:32:04
- 6 木村 亜美 鹿 児 島 2:33:16

男子総合成績

- 1 岐阜県 45p
- 2 山口県 38p
- 3 岡山県 37p

女子総合成績

- 1 鹿 児 島 県 43p
- 2 青 森 県 19p
- 3 東 京 都 19p



日本新記録を樹立した女子チームスプリントの表彰式



奥多摩湖畔での女子ロード表彰式

競技大会結果

大会名、チーム名等については略して記載

2012MTBJ八幡浜イターナショナル・クロスカントリー UCI Class 3 XCO

第30回リリック競技大会 (2012/ロンドン)
マウンテンバイク日本代表派遣選手選考会
(2012/5/27 愛媛・八幡浜市)

XCO 男子11ト (33.6km)

- 1 山本 幸平 北海道 Specialized 1:39:06.66
- 2 山本 和弘 北海道 Cannondale 1:42:37.78
- 3 小野寺 健 北海道 Specialized 1:43:11.85
- 4 齊藤 亮 長野 MIYATA 1:43:46.66
- 5 平野 星矢 長野 ANCHOR 1:44:07.90
- 6 NA SANGHOON KOR 1:45:51.49

XCO 女子11ト (22.40km)

- 1 片山 梨絵 神奈川 Specialized 1:19:24.49
- 2 中込由香里 長野 SY-Nak 1:27:26.35
- 3 田近 郁美 岐阜 God Hill 1:27:44.99
- 4 岩出 愛未 愛知 SY-Nak 1:37:20.52
- 5 広瀬 由紀 神奈川 ckirin 1:39:29.65
- 6 相野田静香 長野 GROW 1:39:51.89

第51回全日本学生選手権チームロードタイムトライアル大会 (2012/6/2-3 埼玉・利根川)

チームロード (94km)

- 1 中央大 郡司・黒瀬・山本・高士・緑川・神開 2:01:56.64
- 2 京産大 服部・吉岡・木村・鍵本・田中・谷口 2:05:45.46
- 3 鹿体大 高宮・石橋・徳田・長瀬・橋本・原田 2:05:50.21
- 4 東京大 安井・荒牧・水田・中村・佐藤・都倉 2:06:09.72
- 5 朝日大 矢野・屋良・松本・原井・清水・秋田 2:06:45.97
- 6 日本大 雨宮・住吉・板橋・和田・久保田・吉田 2:06:55.04

第28回全日本学生選手権個人ロードレース大会 (2012/6/9-10 長野・奥木曾湖)

男子 (181km)

- 1 木村 圭佑 滋賀 京都産業大 4:36:24
- 2 板橋 義浩 青森 日本大学 4:36:29
- 3 吉岡 直哉 京都 京都産業大 4:36:39
- 4 佐々木勇輔 埼玉 早稲田大学 4:36:55
- 5 大中 巧基 京都 早稲田大学 4:38:33
- 6 金井 誠人 東京 明治大学 4:38:43

女子 (100km)

- 1 上野みなみ 青森 鹿屋体育大 3:02:38
- 2 塚越さくら 鹿児島 鹿屋体育大 3:02:48
- 3 小島 蓉子 千葉 日本体育大 3:03:16
- 4 福本 千佳 大阪 同志社大学 3:03:30
- 5 木村 亜美 鹿児島 鹿屋体育大 3:03:57
- 6 合田祐美子 岡山 早稲田大学 3:04:31

第46回JBCF東日本ロードクラシック群馬大会 (2012/6/24 群馬・群馬 CSC)

P1 (150km)

- 1 廣瀬 佳正 栃木 ブリッテン 3:49:02
- 2 平井 栄一 神奈川 アンカー U23 3:49:03
- 3 鈴木 讓 神奈川 シュルレーン 3:49:03
- 4 井上 和郎 福井 アンカー 3:49:03
- 5 森本 誠 愛知 ナーメアイト 3:49:04

6 入部正太郎 奈良 シュルレーン 3:49:09

F (30km)

- 1 高橋 奈美 宮城 Vitesse 54:16
- 2 西 加南子 千葉 LUMINARIA 54:16
- 3 赤塚友梨恵 埼玉 Ready Go J. 54:48
- 4 長崎 佑子 長野 KWK 快.R. 55:04
- 5 菊池 香 神奈川 なるしまフレッド 55:04
- 6 野中 優子 神奈川 YOU CAN 55:05

ジャパンシリーズ J1 花園 XCO # 3 (2012/6/30-7/1 北海道・倶知安)

XCO 男子11ト (31.20km)

- 1 山本 和弘 北海道 キャンペー 1:32:30.05
- 2 齊藤 亮 長野 MERIDA 1:32:30.15
- 3 小野寺 健 北海道 SPECIALIZED 1:33:40.78

XCO 女子11ト (15.60km)

- 1 広瀬 由紀 神奈川 ckirin 1:03:52.01
- 2 重兼みゆき 愛媛 焼鳥山鳥 1:04:21.10

第53回全日本学生選手権トラック自転車競技大会 (2012/6/30-7/1 宮城・大和町)

男子スプリント

- 1 橋本 凌甫 東京 日本大学
- 2 野口 正則 奈良 鹿屋体育大学
- 3 福沢 涼太 熊本 日本体育大学

男子ケリ

- 1 大山 宏仁 秋田 東北学院大学
- 2 今井 一誠 東京 早稲田大学
- 3 池野 健太 兵庫 中央大学

男子スクラッチ (15km)

- 1 角 優介 青森 朝日大学 19:35.19
- 2 宮内 渉 愛媛 環太平洋大学
- 3 野村 侑希 山口 環太平洋大学

男子ポイントレース (40km)

- 1 倉林 巧和 群馬 日本体育大学 30p
- 2 木村 圭佑 滋賀 京都産大 24p
- 3 榊原 健一 愛知 中央大学 21p

男子1kmタイムトライアル

- 1 佐々木 龍 神奈川 早稲田大 1:08.542
- 2 碓 優太 福井 日本大学 1:08.758
- 3 野口 裕生 東京 中央大学 1:08.774

男子4km個人追抜競走

- 1 原田 裕成 岡山 鹿屋体大 4:46.714
- 2 大中 巧基 京都 早稲田大 4:55.221
- 3 矢野 智哉 岐阜 朝日大学 4:51.785

チーム・スプリント

- 1 朝日大学 松本・渡邊
- 2 明治大学 和田拓・和田卓
- 3 法政大学 平井・阿部

男子タイムツィン (30km)

- 1 早稲田大学 大中・谷口 12p
- 2 早稲田大学 佐々木・三浦 10p
- 3 明治大学 西沢・末永 10p

女子スプリント

- 1 木村 亜美 鹿児島 鹿屋体育大学
- 2 廣本 茜梨 大分 環太平洋大学
- 3 森 沙耶香 大分 朝日大学

女子ポイントレース (16km)

- 1 上野みなみ 青森 鹿屋体育大学 61p
- 2 中村 妃智 千葉 日本体育大学 36p
- 3 小島 蓉子 千葉 日本体育大学 10p

女子500mタイムトライアル

- 1 塚越さくら 鹿児島 鹿屋体育大 38.287
- 2 小島 蓉子 千葉 日本体育大 38.537
- 3 上野みなみ 青森 鹿屋体育大 39.172

女子3km個人追抜競走

- 1 上野みなみ 青森 鹿屋体育大 3:56.869
- 2 塚越さくら 鹿児島 鹿屋体育大 3:59.710
- 3 小島 蓉子 千葉 日本体育大 4:08.045

第46回JBCF西日本ロードクラシック広島大会 (2012/7/1 広島・広島県中央森林公園)

P1 (147.6km)

- 1 中村 誠 栃木 ブリッテン 3:52:32
- 2 廣瀬 佳正 栃木 ブリッテン 3:53:07
- 3 普久原 奨 沖縄 ブリッテン 3:53:07
- 4 狩野 智也 群馬 UKYO 3:53:09
- 5 向川 尚樹 大阪 マトリックス 3:53:20
- 6 福島 晋一 JPCA ホンジャンス飯田 3:54:53

F (36.9km)

- 1 萩原麻由子 和歌山 CB あさひ R1 1:03:11
- 2 崎本 智子 愛媛 J-FEMININ 1:03:38
- 3 豊岡 英子 大阪 パナソニック L. 1:06:10
- 4 坂口 聖香 兵庫 Ready Go J.1:08:05
- 5 長谷川 馨 兵庫 Nasu Fan 1:08:06
- 6 坂口 楓華 兵庫 Ready Go J.1:11:49

第11回JBCF石川ケイロードレース

(2012/7/15 福島・石川町・浅川町)

P1 (115.8km)

- 1 増田 成幸 栃木 ブリッテン 3:04:17
- 2 飯野 智行 群馬 ブリッテン 3:04:18
- 3 中村 誠 栃木 ブリッテン 3:04:49
- 4 鈴木 真理 千葉 cannondale 3:04:54
- 5 狩野 智也 群馬 UKYO 3:04:59
- 6 普久原 奨 沖縄 ブリッテン 3:05:04

F (40.8km)

- 1 高橋 奈美 宮城 Vitesse 1:17:02
- 2 金子 広美 三重 ナーメアイト 1:17:02
- 3 西 加南子 千葉 LUMINARIA 1:17:03
- 4 赤塚友梨恵 埼玉 Ready Go J.1:17:23
- 5 前田 路枝 埼玉 シロクワ 1:17:32
- 6 野中 優子 神奈川 YOU CAN 1:20:01

第46回JBCF西日本トラック

(2012/7/22 大阪府関西 CSC)

男子スプリント

- 1 北津留 翼 JPCA ホンジャンス飯田
- 2 伊藤 信 京都 岩井商会レーシング
- 3 山中 貴雄 JPCA ホンジャンス飯田

男子1kmタイムトライアル

- 1 大屋 健司 ムチスタ・アウエル 1:08.459
- 2 神田 龍 Phosphorus 1:08.850
- 3 奥平 充男 岩井商会レーシング 1:09.596

男子ケリ

- 1 山地 大介 香川 マリゴール T.T
- 2 境 啓亨 熊本 ホンジャンス飯田
- 3 梅實 勇作 大阪 ムチスタ・アウエル

男子4km個人追抜競走

- 1 岡嶋 登 JPCA ムチスタアウエル 4:51.932
- 2 大屋 健司 JPCA ムチスタアウエル 4:54.048
- 3 福島 晋一 JPCA ホンジャンス 4:54.736

男子チームスプリント

- 1 ホンジャンス飯田A 吉松・北津留・脇本1:15.343
- 2 ハロチスタ・アケル 大屋・伊藤・岡嶋 1:18.513
- 3 岩井商会レーシング 奥平・伊藤・小谷 1:18.856

男子ポイントレース (30km)

- 1 福島 晋一 JPCA ホンジャンス飯田 77p
- 2 中西 重智 滋賀 Ciervo Nara 59p
- 3 山田 哲治 高知 マリンコ・ルト T.T 14p

女子500m タイムトライアル

- 1 白井美早子 京都 岩井商会 R. 38.951
- 2 吉川 美穂 和歌山 CB あさひ R39.211
- 3 和地 恵美 神奈川 たかだフルト 39.697

女子3km 個人追抜競走

- 1 豊岡 英子 大阪 ハナニック L. 4:02.055
- 2 吉川 美穂 和歌山 CB あさひ 4:13.946
- 3 濱田 真子 東京 湘南愛輪会 4:19.709

女子ケリソ

- 1 吉川 美穂 和歌山 CB あさひレーシング
- 2 日野 友葵 愛媛 ホンジャンス飯田
- 3 濱田 真子 東京 湘南愛輪会

第43回 JBCF 東日本トラック (2012/7/29 静岡・伊豆パドローム)

男子スプリント

- 1 奥平 充男 京都 岩井商会レーシング
- 2 屋良 朝春 沖縄 チーム・フェアロ
- 3 鈴木 庸之 新潟 SoulBicycle 弥彦

男子1km タイムトライアル

- 1 奥平 充男 京都 岩井商会 1:06.558
- 2 田村 武士 JPCA 弥彦競輪 1:06.977
- 3 鈴木 庸之 新潟 SB 弥彦 1:07.425

男子4km 個人追抜競走

- 1 林 航平 神奈川 Hammer!! 4:54.630
- 2 中西 重智 滋賀 CIERVO 4:55.633
- 3 善波 昭 東京 LogistyJack 4:59.144

男子ケリソ

- 1 赤沢 健 長野 信州大学
- 2 市川 英昭 神奈川 湘南愛輪会
- 3 中野 俊喜 愛媛 明治大学自転車部

男子ポイントレース (30km)

- 1 中村龍太郎 長野 信州大学 56p
- 2 中西 重智 滋賀 Ciervo Nara 51p

**3 善波 昭 東京 Logisty Jack 43p
4km 団体追抜競走**

- 1 Logisty Jack 斎藤・善波・山崎・大村4:48.233

男子チーム・スプリント

- 1 岩井商会r. 奥平・河崎・伊藤 49.001
- 2 チーム・フェアロA 吉田・林・屋良 51.616
- 3 信州大学R. 赤沢・中村・青木 53.104

女子500m タイムトライアル

- 1 沼部早紀子 静岡 マットローチェ 39.733
- 2 尾上 明子 三重 チーム・フェアロ 41.223
- 3 濱田 真子 東京 湘南愛輪会 41.265

女子3km 個人追抜競走

- 1 濱田 真子 東京 湘南愛輪会4:10.721
- 2 古山 稀絵 東京 SUPER-K 4:24.126

JBCF 湾岸ケリソ 2012 (2012/8/18 東京・江東区青海)

P1 (32km)

- 1 辻 善光 京都 TeamUKYO 46:46
- 2 廣瀬 佳正 栃木 宇都宮ブリッツェン46:46
- 3 畑中 勇介 東京 シノレーシング 46:46
- 4 小室 雅成 埼玉 cannondale 46:46
- 5 大久保 陣 鹿児島 ハーリスミ 46:46
- 6 若杉 厚仁 栃木 宇都宮ブリッツェン46:46

F +学連女子 (16km)

- 1 智野 真央 東京 MUUR zero 27:35
- 2 高橋 奈美 宮城 Vitesse 27:35
- 3 日野 友葵 愛媛 ホンジャンス飯田 27:35
- 4 高山真由子 東京 竹芝サイクル R. 27:36
- 5 前島 律子 東京 Team FITTE 27:36
- 6 前田 路枝 埼玉 シクロクラブ 27:36

お台場サイクルフェスティバル 湾岸ケリソ (2012/8/19 東京・江東区青海)

クラス1 (24 km)

- 1 金井 誠人 東京 明治大 36.31
- 2 西沢 倭義 京都 明治大 36.46
- 3 佐々木勇輔 埼玉 早稲田大 36.46
- 4 山本 隼 山梨 中央大 36.46
- 5 大中 巧基 京都 早稲田大 36.46
- 6 緑川 竣一 福島 中央大 36.47

2012 マウンテンバイクチャレンジタウナル in 野沢温泉 J1/DHI#3 (2012/8/25-26 長野・野沢温泉)

DHI 男子E1-T

- 1 井手川直樹 広島 Devinci 2:51.600
- 2 清水 一輝 愛知 Aki Fact. 2:53.669
- 3 青木 卓也 東京 GIANT 2:54.635

DHI 女子E1-T

- 1 末政 実緒 兵庫 FunFancy 3:15.731
- 2 中川 弘佳 大阪 RingoRoad 3:28.320
- 3 中川 綾子 兵庫 GDR 3:29.982

第29回シマ/鈴鹿国際ロードレース大会 (2012/8/26 三重・鈴鹿サーキット)

個人ロードレース (58km)

- 1 Albert Timmer NED 1:18:43.86
- 2 増田 成幸 栃木 ブリッツェン 1:18:44.22
- 3 鈴木 譲 神奈川 シマノ 1:18:44.47
- 4 飯野 智行 群馬 ブリッツェン 1:18:45.50
- 5 伊藤 雅和 愛知 愛三工業 1:18:47.99
- 6 初山 翔 栃木 ブリッツェン 1:19:11.77

第2回JBCFタイムトライアルチャンピオンシップ (2012/9/2 栃木・渡良瀬遊水地)

P1 (15.9km)

- 1 西園 良太 ブリヂストンアンカー 20:11.83
- 2 清水 都貴 ブリヂストンアンカー 20:12.26
- 3 増田 成幸 宇都宮ブリッツェン 20:42.67
- 4 高田 義明 TeamUKYO 20:58.01
- 5 ボーリス・ハリー イナーマイト 21:00.62
- 6 吉田 隼人 ブリヂストンアンカー 21:04.21

F (5.3km)

- 1 松永 妃加 GROWING R. 8:20.31
- 2 西口 悦子 Sakatani R. 8:20.59
- 3 高山真由子 竹芝サイクルレーシング 8:25.86



シクリスムエコー No.192 p.19の「日本新記録」において、男子ジュニア・スタンディングスタートの距離に誤りがありました。正しくは3kmです。お詫びして訂正致します。



2012年ロード世界選手権大会 日本代表選手団

大会名 2012年ロード世界選手権自転車競技
 開催場所 オランダ・リンブルグ
 大会日程 2012年9月16日～23日
 派遣日程 2012年9月15日～25日
 代表選手団
 監督 松本 整 (JCF ナショナルチーム総監督)
 コーチ 高橋 松吉 (JCF 強化コーチ)
 浅田 顕 (JCF ロード競技部会員)
 柿木 孝之 (JCF ジュニア育成部会員)
 アドバイザー 沖 美穂 (JCF 強化アドバイザー)
 メカニック 鬼原 積 (JCF 強化スタッフ)
 マッサー 中野 喜文 (JCF ロード競技支援スタッフ)
 宮島 正典 (JCF ロード競技部会支援スタッフ)
 選手
 男子リト 福島 晋一 (JPCA・トレンガヌ サイクリングチーム)
 宮澤 崇史 (JPCA・チームサクソバンク)
 別府 史之 (JPCA・オリカ・グリーンエッジ)
 土井 雪広 (山形・アルゴス・シマノ)
 新城 幸也 (JPCA・チームヨーロッパカー)
 畑中 勇介 (東京・シマノレーシングチーム)
 女子リト 萩原麻由子 (和歌山・サイクルベースあさひレーシング)
 男子U23 木下 智裕 (神奈川・エカース)
 平井 栄一 (神奈川・プリヂストンアンカー サイクリングチーム U23)
 寺崎 武郎 (福井・プリヂストンアンカー サイクリングチーム U23)
 椿 大志 (東京・プリヂストンアンカー サイクリングチーム U23)
 男子U17 西村 大輝 (東京・昭和第一学園高校)
 小橋 勇利 (愛媛・ボンシャンス飯田)
 徳田 優 (京都・北桑田高校)
 横山 航太 (長野・篠ノ井高校)

2012年MTB世界選手権 日本代表選手団

大会名 2012年MTB世界選手権
 開催場所 オーストリア・レオガンク、ザールフェルデン
 大会日程 2012年8月27日～9月9日
 派遣日程 2012年8月28日～9月10日
 代表選手団
 スタッフ ピクター・トーマス (JCF 支援スタッフ)
 藤田 知高 (ダウンヒル・メカニック)
 阿部 吉邦 (クロスカントリー・メカニック)
 田崎 綾 (マッサー)
 選手
 XC男子リト 山本 幸平 (スペシャライズド)
 XC女子リト 片山 梨絵 (スペシャライズド・ジャパン)
 XC男子U17 沢田 時 (プリヂストンアンカーサイクリングチーム)
 前田 公平 (ENDLESS/ProRide)
 XC男子U23 中原 義高 (TeamMX/STORCK)
 DH男子リト 清水 一輝 (AKI FACTORY TEAM)
 DH女子リト 末政 実緒 (FUNFANCY/INTENSE)

2012年トライアル世界選手権 日本代表選手団

大会名 2012年トライアル世界選手権大会
 開催場所 オーストリア・ザールフェルデン
 大会日程 2012年9月3日～7日
 派遣日程 2012年8月31日～9月9日
 代表選手団
 役員 岩佐 賢一 (トライアル小委員会委員)
 選手
 Junior 20 坪井 大地・甘利 大斗・飯沼 裕慧
 Elite 20 寺井 一希・柴田 泰嵩

連盟の動き (8月下旬～9月中旬)

- 8月25日 第2回競技運営委員会
- 26日 第2回選手強化委員会
- 28日 2012年MTB世界選日本選手団出発
- 31日 2012年トライアル世界選日本選手団出発
- 9月8日 第1回シクロクロス小委員会
- 10日 第2回広報委員会
- 12日 第2回総務委員会
- 15日 2012年ロード世界選日本選手団出発
- 18日 第2回常務理事会・選手強化本部会
- 19日 第4回広報部会

- 於：静岡県・伊豆ペドローム会議室
- 於：静岡県・伊豆ペドローム会議室
- 於：オーストリア 帰国→9/10
- 於：オーストリア 帰国→9/9
- 於：東京・日本自転車会館3号館3階
- 於：東京・日本自転車会館3号館3階
- 於：東京・日本自転車会館3号館4階
- 於：オランダ 帰国→9/25
- 於：東京・日本自転車会館3号館4階
- 於：東京・日本自転車会館3号館3階



GOLDWIN

ズレない。動きやすい。バタつかない。
 バイク専用カッティング

AERO FORM

深いライディングフォームをとっても動きやすく、バタつかないバイク専用カッティングを開発。シワやツッパリ感などを軽減し、ベストなライディングフォームを持続することができます。

商標登録第1430374号

株式会社ゴールドウィン
 〒150-8517 東京都渋谷区松涛2-20-6
<http://www.goldwin.co.jp/gw/bike>



日本新記録

- スタンディングスタート・4km
男子エリート 4' 30" 441 橋本 英也 (岐阜・鹿屋体育大学) 2012/8/25 静岡・伊豆ペロドローム
- スタンディングスタート・4km団体
男子ジュニア 4' 16" 248 日本 (伊藤和輝、小林泰正、鈴木康平、高士拓也) 2012/8/22 ニュージーランド・インバーカーギル
- スタンディングスタート・3km団体
女子ジュニア 3' 51" 182 TP高体連選抜A (三宅玲奈、細田愛未、江藤里佳子) 2012/8/01 新潟・弥彦
- 女子チーム・スプリント・400m×2
女子エリート 57" 730 鹿児島 (前田佳代乃、塚越さくら) 2012/9/08 東京・立川
女子ジュニア 1' 01" 319 TSP高体連選抜A (小川美咲、斉藤 望) 2012/8/01 新潟・弥彦

今後の大会予定

期 日	大 会 名	種 目	場 所
10月3日～7日	第67回国民体育大会自転車競技会	TR/RR	岐阜/岐阜・美濃
10月6日～7日	2012年マウンテンバイク・マラソン世界選手権大会	MTB	フランス/オルナン
10月10日～14日	2012年マウンテンバイク・アジア選手権大会	MTB	レバノン/Baskinta
10月11日～13日	2012-2013UCIトラック・ワールドカップ・クラシクス#1	TR	コロンビア・カリ
10月13日～14日	ジャパンシリーズJ1 瀬女 XCO#6/DHI#6	MTB	会場設定中
10月18日	第14回全日本学生選手権クリテリウム大会	RR	滋賀/東近江クレフィール湖東
10月20日～21日	2012ジャパンカップサイクルロードレース	RR	栃木/宇都宮
10月21日	日本スポーツマスターズ2012自転車競技会	RR	高知/高知
10月27日～28日	第29回全日本BMX選手権大会	BMX	静岡/日本CSC
10月27日～28日	MTBチャレンジ クロスカントリー in 白馬さのさか J1 XCO#7	MTB	長野/白馬スノーハーブ
10月28日	第8回全国ジュニア自転車競技大会	RR	三重/四日市
10月28日	第5回JBCF輪島ロードレース	RR	石川/輪島

無限の夢へ、走りだそう。



RING!RING! プロジェクト

競輪の補助事業

ロンドン 2012 パラリンピック競技大会

藤田征樹 銅メダル獲得!!



【競技結果】

ロンドン2012パラリンピック競技大会
(2012/8/30-9/8 イギリス・ロンドン)

日本選手の結果:

藤田 征樹

男子ロード C3 タイムトライアル 3位
男子 C3 個人追抜 9位
男子 C1-3 ロードレース 12位
男子 C1-3 1km タイムトライアル 20位

石井 雅史

男子 C4-5 1km タイムトライアル 6位
男子 C4 個人追抜 9位
男子ロード C4 タイムトライアル 11位

大城 竜之・パイロット伊藤 保文

男子 B スプリント 4位
男子 B 1km タイムトライアル 6位

写真: ロード個人TT (男子 C3) 表彰 photo: SATO Yuko
金: デビッド・ニコラス (オーストラリア)
銀: ジョゼフ・ベルニー (アメリカ)
銅: 藤田 征樹 (日本)

< JCF オフィシャル・スポンサー >

PEARLIZUMI

ANCHOR

AEON

Kabuto

JINS

Meitan SuperAthlete

伊藤超短波

Toko Metal Multi Material Recycler

GOLDWIN

日商エステム

< オフィシャル・サプライヤー >

JAPAN AIRLINES

Vittoria

CYCLOCHANNEL



シクリスムエコー No.193 2012年9月号

発行/財団法人日本自転車競技連盟

発行人/大島研一

編集人/塚本芳大

編集事務局/財団法人日本自転車競技連盟事務局

〒107-0052 東京都港区赤坂 1-9-3 日本自転車会館内

TEL 03-3582-3713 FAX 03-5561-0508 <http://www.jcf.or.jp/>



この資料および〇〇の表示がある事業は、JKAから競輪収益の一部である公益事業資金の補助を受けたものです。
© (財)日本自転車競技連盟 2012年紙掲載の写真、イラスト、ロゴマーク、ロゴタイプおよび記事の無断転載を禁じます。
※本誌「シクリスムエコー」定期購読をご希望の方は編集事務局までお問合せください。

＝シクリスムエコー読者のみなさまへ＝ 本誌についてのご意見、ご感想、ご要望等を編集事務局までお寄せください。